

## 広島県災害対策本部員会議（第2回）知事コメント

（令和3年8月16日）

- 台風9号や、水曜日からの前線により降り続く雨は、これまでに800ミリを越えた状態となっている地域もあり、3年前の西日本豪雨災害をはるかに越えるこれまで経験したことのない大変危険な状態となっています。
- 既に、多くの個所で土石流や土砂崩れ、浸水や河川の氾濫が発生しています。
- 今夜から、明日にかけて、前線が再び県内に近づき、既に広島市、廿日市市などでは大雨警報が発表されており、今後、発表される地域が拡大される見込みとなっています。これから明日昼までの24時間では120ミリ程度、さらに、その後の24時間では、100ミリから200ミリ程度の大雨となることが予想されています。
- 週末の雨の時も大丈夫だったという方は、120ミリ程度の雨と聞いても、「これまでの雨よりも雨量が少ないので大丈夫だろう」と思われるかもしれませんが、その考え方は大変危険です。
- これまでの雨により、地中には大量の水がたまった状態となっており、土壌に次の雨を受け止める力はほとんど残っていません。
- 「これまでの雨でも被災することはなかったから今回も大丈夫だろう」その考えは、直ちに捨ててください。
- すでに、避難をされている方は、そのまま避難を続けてください。
- 現在の予報では、今夜から、強い雨が降る可能性があります。土砂災害警戒地域や、浸水想定地域などの危険な場所にお住まいの方は、明るい安全なうちに避難するようにしてください。
- テレビやラジオ、スマートフォンなどを最大限活用いただき、最新の気象情報や市町からの避難情報をこまめに確認し、市町からの避難情報に従って、速やかに避難してください。
- 繰り返しになりますが  
現在の気象状況は、これまでに経験したことのない、大変危険な状態にあります。予報では、今夜から強い雨が降る見込みです。危険な地域にお住まいの方は、明るい、安全なうちに避難するようにしてください。3年前の豪雨災害では、多くの方が被災し、多くの方が亡くなりました。その時のつらい思いを繰り返さないようにしていただきたいと思います。後で後悔しないためにも、あなたや大切な方の命を守るための行動を本日していただきたいと思います。